

## 第4回 江別市本庁舎建設基本計画検討委員会会議録(要点筆記)

日 時: 令和6年1月18日(木)9:30~11:00

場 所: 江別市民会館 会議室37号

出席委員: 末富弘会長、小室晴陽会長代理、西澤拓哉委員、伊藤祥子委員、工藤祐三委員、  
佐藤行泰委員、鈴木智枝委員、星優子委員、松村昭二委員、岡崎朱実委員、鴨田啓治委員  
計11名

事務局: 野口総務部調整監、西島総務部参事(庁舎耐震化担当)、上ノ山主査(庁舎耐震化担当)、  
大久保主査(庁舎耐震化担当)

その他: ㈱ドーコン北條理事、生沼主任技師、和田技師

傍聴者: 4名

### 会議概要

#### 1 開会

#### 2 協議事項

・本庁舎建設基本計画(案)について

●事務局から「本庁舎建設基本計画(案)」資料編、第1章及び2章について説明

#### ○鈴木委員

1ページ目が基本構想から加筆されており、よく理解できた。

#### ○伊藤(祥)委員

国からの財政支援制度は令和7年度までとなっているが、制度の延長の可能性はあるのか。

#### ○事務局

まだ分かっていないが、延長に向けて要請活動を行っている。

#### ○西澤委員

3ページの表について、本庁舎は耐震診断済と記載があるので、診断の結果も記載があった方がよい。7~8ページについて、④だけ構成が違う。基本構想から段階で SDGs に取り組むということなのか。なかなか難しい面もあると思う。

#### ○事務局

検討したいと思う。

#### ○小室会長代理

今までの議論について分かりやすくまとまっていると思う。1ページの行数が多いと思うので、段落を分けるなど、読みやすい工夫をしてほしい。

○事務局

読みやすくなるように検討したい。

●事務局から「本庁舎建設基本計画(案)」第3章の方針1について説明

○岡崎委員

11ページの窓口サービスについて、窓口というのは、12ページにあるようなものが窓口業務と考えてよいのか。その他に窓口業務があるのであれば教えていただきたい。

○事務局

その他にも窓口業務もあるが、集約して記載している。

○岡崎委員

同じ課内で、窓口業務とそれ以外の業務に分かれている課もあると思うが、フロア構成などでどのようにするのか気になった。

○事務局

窓口であるもの、窓口でないものを併せ持った部署はある。窓口業務とそれ以外どちらを強めていくか、それぞれの業務に合わせて検討したい。

○鈴木委員

12～13ページで、迷わない窓口、書かない窓口、来なくてもいい窓口とあるが、このような名称の窓口があるのかと誤解する可能性があるので、色別にするなど、分かりやすい窓口にしてほしい。

○事務局

検討したい。

○伊藤委員

消費者協会にも、窓口業務である消費生活センターと、それ以外の業務に分かれているが、可能であれば現在と同様のフロア構成でお願いしたい。

また、現在は市民相談と消費生活センターが離れており、お互い担当する相談内容は異なるが、市民の利便性を考えるとできれば近接してほしい。

○事務局

基本設計以降に検討する内容と認識している。

○西澤委員

16ページの駐輪場のゆとりあるというのは幅なのか、必要台数なのか、表記を分かりやすくすべき。カバードウォークについて、現段階で「設置します」というのは言い過ぎではないかと感じていた

が、「引き続き検討します。」でも個人的には良かったと考える。

○事務局

駐輪場は台数についてゆとりがある計画としたいと考えている。カバードウォークについては、検討したい。

●事務局から「本庁舎建設基本計画(案)」第3章の方針2について説明

○西澤委員

耐震構造については、構造計画に関わる部分なので第4章だという意図で前会議に発言した。

○事務局

構造方式は耐震安全性の目標と合わせて掲載したいと考えているため、第4章にまとめさせていただきたい。

○嶋田委員

能登半島地震が起きたが、陸続きなので支援が受けられる。北海道は大津波警報が出た場合、落ち着くまで都府県からの応援は一切来ない。非常電源はより厚みをもたせて、基本設計の中で検討いただきたい。

○事務局

承知した。

○岡崎委員

17ページについて、臨時トイレとはマンホールトイレも含まれているのか。

○事務局

今後の検討としたい。

○佐藤委員

17ページ①耐震性確保の1番目の文言、「災害時においても十分に機能できる～」というのは、地震時においてもではないか。

○事務局

この後検討したい。

○星委員

災害にあったときの非常用の発電機、例えば水害にあったときには上にあった方が安全だと思うが、設置場所は今後の検討事項か。

○事務局

本庁舎建設予定場所は浸水想定区域外だが、一時的な集中豪雨により1階が浸水する可能性は否めないため、2階以上に設置する考えである。

●事務局から「本庁舎建設基本計画(案)」第3章の方針3について説明

○西澤委員

21ページ「自然エネルギーや再生可能エネルギー等を利用し～」とあるが、どちらも意味は同じと考えるので、文言を見直した方が良いと思う。また自然換気の利用は難しい計画になるのではないか。

充電スポットについて、EV車の充電ではなく、スマホの充電などと勘違いされるので説明を記載した方が良い。

自然環境への配慮について、文言を追加すべきと思うが表現が難しい。お考えがあれば教えていただきたい。

○事務局

検討したい。

○鈴木委員

建設予定地が江別高校跡地なので、地域の緑とどのようにマッチさせるのか楽しみにしている。

○事務局

承知した。

○岡崎委員

21ページ「環境負荷低減に配慮した～整備イメージ」があるが、文章とつながりが分かりにくいと感じる。「BEMSのイメージ」についても、文言との対応関係を分かりやすくすることが必要。

22ページ「緑の基本計画抜粋」が唐突に出てくるが、緑の基本計画を基に行うことが記載されているとわかりやすい。

○事務局

表現について検討したい。

●事務局から「本庁舎建設基本計画(案)」第3章の方針4について説明

(各委員からの意見なし)

●事務局から「本庁舎建設基本計画(案)」第3章の方針5について説明

○岡崎委員

25 ページのキャビネットと書棚が同義ならキャビネット(書棚)としてはどうか。

26 ページ「画一的ではない会議室」とはどのようなことか。

○事務局

ユニバーサルレイアウトの表記について検討したい。会議室の表現については、分かりにくい部分もあったので修正を検討したい。

○西澤委員

26ページ「ガラス等により～」とは、会議室は曇りガラスではなくいわゆる透明なガラス張りのようなイメージか。

26ページ公用車の保管方法について、「必要に応じて」という文言が他に見当たらない。車庫を整備するのは基本計画で判断すべきものではないか。公用車の数は不明だが、緊急の場合の雪下ろしなどを考えると車庫は必要だと思うが、いかがか。

27ページ議会機能について、議員控室だけではなく、議場も含めた議会のセキュリティに配慮すべきではないか。

○事務局

会議室は、透明ガラスで中をあえて見せる会議室をイメージしている。

車庫等については、現在検討に入っていない状況。公用車の数は把握しているが、特殊車両もあり、どの車両に車庫が必要なのか、今後詰めていく必要がある。今の段階では「必要に応じて」という表現にしている。

議会フロアは市民も来られる場所、議場やロビーは市民にもなるべく利用してもらいたいエリアである。議会控室とは性格が違うと思い、セキュリティを高める必要があると考えている。

○西澤委員

承知した。

○小室会長代理

会議室を透明ガラスとすることに賛成。一部の会議室は遮音性に留意したうえで、内部の活動が視覚的に見えるようにすべきと考える。

ガラス使用の記載は 25 ページではなく 26 ページの間違いではないか。

○事務局

修正対応する。

●事務局から「本庁舎建設基本計画(案)」第4章について説明

○西澤委員

28ページについて、表が大きすぎるのではないか。レイアウトを変えるなど構成をわかりやすくした方がよいのではないか。そもそも最初に表を記載する必要があるのか疑問に思う。

30ページについて、各機能の必要面積から積み上げる形で検討すべきと考える。

32ページについて、用途地域の変更とあるが、決定していないのであれば、用途地域の変更と建築の許可の方法がある。

配置計画については、3案あるが、北海道から土地を購入したときに、公共用地として使うことを想定していたのではないか。結果的に市の庁舎を建てることとなったが、一部余剰地が発生して民間に貸付・売却する可能性が記載されているが問題ないか。

36ページにも余剰地に関する記載があるが、各案にある赤い斜線の部分も表記したほうがよいのではないか。

42ページの構造方式について、低い階であれば耐震構造として問題ないが、例えば10階建てになると検討が必要であるため、建物の高さが決まっていない場合、耐震構造を「検討していく」という表現にならざるを得ないのではないか。

○事務局

この後検討したい。

○岡崎委員

34ページの目標駐車台数について、職員の駐車場も表に記載した方がよいと考える。

○事務局

表記の方法について検討したい。

○小室会長代理

30ページの全体規模 16,000㎡の根拠について、西澤委員からの意見のように積み上げでの検討が必要ではないか。表現は事務局に任せるが、もう一言、根拠を記載した方がよいと考える。

○事務局

今後検討したい。

●事務局から「本庁舎建設基本計画(案)」第5章について説明

(各委員からの意見なし)

○末富会長

期間を設けて追加意見は可能か。

○事務局

1/23(火)までにメールもしくは電話でお願いしたい。

3 その他

・今後の予定については、頂いたご意見を反映させて、庁内の検討委員会に諮るので、計画の内容が変わる可能性があることをご承知いただきたい。また、3月初旬から意見公募(パブリックコメント)を行い、同時期に市民説明会を実施する予定。

次回の第5回委員会は、4/17(水)を予定。意見公募や市民説明会の開催結果を報告し、本庁舎建設基本計画案の修正についてご協議いただきたい。

4 閉会

5 第4回江別市本庁舎建設基本計画検討委員会後に頂いたご意見

○西澤委員

- ・15ページ②室内設備の「～誰もが安心・安全～」を「～誰もが安全・安心～」へ修正。一般的に、「安全」だから「安心」なため、また、17ページ等との整合。
- ・15ページ②室内設備の「～配慮した建材を使用し、快適で～」を、建材だけでなく、換気も極めて重要なので「～配慮した建材を使用するとともに、適切な換気計画を行い、快適で～」へ修正とした方が良いのでは。

以上